

様式第1号 (第3関係)

提出日を記載

令和3年 3月 3日

こころ豊かな美しい但馬推進会議会長 様

住所(所在地) 〒668-0025
豊岡市幸町7-11

団体名 ○△×会

代表者職名 会長

氏名 但馬 牛男

担当者氏名 地域 太郎

(連絡先) 電話 0796-00-0000

FAX 0796-00-0000

メール fajima@...lg.jp

令和3年度 夢但馬応援事業助成金申込書

下記の実施について、助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。

記

申請する事業の事業名を記載

1 事業の名称

申請事業の開始年月日
(助成対象は令和3年4月1日以降に着手するもの)

2 助成金の申込額

金 _____ 円

3 事業の着手予定日

令和 3年 4月 ○日

事業の完了予定日

令和 3年 9月 △日

申請事業の終了年月日
(令和4年2月28日までに完了すること)
※3月に主事業実施の場合は3月13日まで。

※交付決定前に事業着手する場合には、夢但馬応援事業助成金交付決定前
着手届(様式第2号)を合わせて提出

4 添付資料

(1) 令和3年度 事業計画書(別紙1)

(2) 継続団体に係る自己分析(別紙2)

※過去に当助成金を活用したことがある団体のみ提出

(3) 令和3年度 収支予算書(別紙3)

(4) 団体概要書(別紙4)

交付決定前(4~5月)に事業着手する場合には、助成金交付決定前着手届(様式第2号)の提出が必要

(別紙1)

令和3年度 事業計画書

申請する事業の事業名を記載

1 事業の名称

2 事業の対象区域 ※該当する項目に○印を記入してください

() 但馬全域

(○) 市町単位 (豊岡市) 養父市・朝来市・香美町・新温泉町)

() その他 ()

3 事業の分野 ※該当する項目に○印を記入してください(複数の分野にまたがる場合は主となる分野に◎)

() 保健・医療・福祉 (◎) まちづくり () 文化・芸術・スポーツ

() 環境の保全 () 地域安全活動 () 子どもの健全育成

(○) 団体活性化 () その他 ()

「但馬まるごと芸術の郷※」を推進する事業は、○を記入してください⇒ ()

※「但馬まるごと芸術の郷」とは、芸術文化あふれる但馬地域をめざす県民局の取り組み
芸術イベントなどを通して、芸術に親しみ、芸術の魅力を高めることにより、交流人口
の拡大や地域活性化に資する事業をいいます。

4 事業の目的・趣旨

(1) 解決すべき地域の課題

(地域のどのような状態・状況に誰が困っているのかを記載してください。)

少子高齢化、活気が無いなど抽象的な表現ではなく、具体的な課題を記載してください。

若者が地域で活躍出来る場が少ない。地域を良くしたいという若者がたくさん居るにもかかわらず、活動に移せていない。

(2) 事業の目的・目標

(漠然としたものではなく、明確化し、記載してください。)

事業を実施し、どのような地域を目指すのか分かりやすく記載してください。

若者たちと一緒に事業を行うことで、地域活動を自分たちが行う意味、事業の組み立て方、ノウハウ等を次代へ伝えていき、これからの地域活動の中心となる人材を育成していく。

また、お盆休みを利用し、帰省している若者や、出身者に改めて地域の良さを再認識してもらい、定住を促進する。

(3) なぜ自分たちが取り組むのか

(団体にどのような特色・特徴・強みがありこの事業を行うのか記載してください。)

地域活動を始めた際、うまく進まず活動を辞めてしまう人が多く、軌道に乗るまで時間がかかった。そのような経験から、若者がスムーズに地域活動を行えるようなノウハウを伝えることが出来る。

5 事業の内容

「あしたのふるさと但馬」を目指して取り組む事業内容・事業計画を記載してください。

事業内容（事業計画）																																												
<p>(1) 事業の実施方法 (具体的に「誰が」「いつ」「何をするのか」を記載してください。)</p> <p>【日にち】 8月〇日～△日 【場 所】 □□地域周辺 【内 容】・昔の町並みが残る□□地域の小道 300メートルに 2000 個のロウソクを並べ、ライトアップする。 ・小道を訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行う。 ※地元の有識者に講師をお願いし、ガイド養成講座を開催する。 ・〇〇実行委員会が主催する△△イベントと同時開催し、来場者が会場間を行き来する道も楽しめるよう、ガイドや装飾を施す。</p> <p style="text-align: center;">上記のイベントをメインとして、若者と地元高校生ボランティアと活動を共にする。</p> <p>(2) 事業計画（日にち、場所、参加人数、実施内容、主な経費を企画会議等から反省会等まで時系列で記載してください。）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">月 日</th> <th style="width: 15%;">場 所</th> <th style="width: 15%;">参加人数</th> <th style="width: 40%;">実施内容</th> <th style="width: 20%;">主な経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月〇日</td> <td>〇〇会館</td> <td>10人</td> <td>企画会議 (実施内容確定)</td> <td>消耗品費 飲食代</td> </tr> <tr> <td>7月〇日</td> <td>△△</td> <td>15人</td> <td>第1回ガイド養成講座</td> <td>謝金・旅費 消耗品費</td> </tr> <tr> <td>7月〇日</td> <td>△△</td> <td>15人</td> <td>第2回ガイド養成講座</td> <td>謝金・旅費 消耗品費</td> </tr> <tr> <td>7月□日</td> <td>〇〇会館</td> <td>20名</td> <td>全体会議（高校生との打ち合わせ）</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>8月△日</td> <td>会場周辺</td> <td>約40名</td> <td>会場準備</td> <td>看板作成費 レンタル費</td> </tr> <tr> <td>8月〇日</td> <td>□□地域</td> <td>約500名</td> <td>イベント当日</td> <td>消耗品費 レンタル費</td> </tr> <tr> <td>9月□日</td> <td>〇〇会館</td> <td>10人</td> <td>反省会</td> <td>消耗品費 飲食代</td> </tr> </tbody> </table> <p>※行が不足する場合は行を追加し、記載してください。</p>					月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費	4月〇日	〇〇会館	10人	企画会議 (実施内容確定)	消耗品費 飲食代	7月〇日	△△	15人	第1回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費	7月〇日	△△	15人	第2回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費	7月□日	〇〇会館	20名	全体会議（高校生との打ち合わせ）	消耗品費	8月△日	会場周辺	約40名	会場準備	看板作成費 レンタル費	8月〇日	□□地域	約500名	イベント当日	消耗品費 レンタル費	9月□日	〇〇会館	10人	反省会	消耗品費 飲食代
月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費																																								
4月〇日	〇〇会館	10人	企画会議 (実施内容確定)	消耗品費 飲食代																																								
7月〇日	△△	15人	第1回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費																																								
7月〇日	△△	15人	第2回ガイド養成講座	謝金・旅費 消耗品費																																								
7月□日	〇〇会館	20名	全体会議（高校生との打ち合わせ）	消耗品費																																								
8月△日	会場周辺	約40名	会場準備	看板作成費 レンタル費																																								
8月〇日	□□地域	約500名	イベント当日	消耗品費 レンタル費																																								
9月□日	〇〇会館	10人	反省会	消耗品費 飲食代																																								

6 事業の効果

<p>事業を実施したことにより期待される効果・成果を簡潔に記載してください。 (事業を実施することにより、地域がどのように良くなったところが想像できるか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画から地元高校生がボランティアとして参加することにより、高校生らの若者に自分の地域は自分たちで良くしなければいけないという意識付けにつながる。 ・次年度以降も、若者主体の事業展開のきっかけとなる。 ・地域の世代間交流が活発となる。

7 事業の展開

来年度は事業をどのようにして継続実施していくか記載してください。
 (来年度の計画。今年を踏まえてどのように事業を組み立てていくのか。)

- ・地域に活動を理解してもらい、協賛金を募り財源を確保する。
- ・実行委員会と活動趣旨など共通する部分があるので、来年度以降は互いの活動に対しても協働して事業実施していく。

8 協働の相手方

(どのような団体と一緒に事業を実施していくのか。)

名称	〇〇高校ボランティアサークル	〇〇実行委員会	
(団体) 概要	地域で様々なボランティア活動を行っている	5年前より〇〇イベントを開催	
代表者職・氏名	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
代表者連絡先 (住所) (電話)	〇〇市〇〇町〇〇	〇〇市〇〇町〇〇	
	0796	0796	
構成人員	15人	20名	
主たる活動区域	〇〇町	〇〇町	

9 その他

予定する助成金額が審査等で減額になった場合の事業実施について

(1) 事業実施の可否
 (ア、イのいずれかに〇印をしてください。イを選択した場合は金額を記入してください。)
 (ア) 減額されたら実施しない。

(イ) **千円単位** 円以上の金額が認められたら実施する。

実施可能な額を記載してください。

(2) 減額されても実施するとした場合の具体的な対応策を記入してください。
 (例: 「自己資金で対応」「事業規模を縮小」「参加費徴収」等)

- ・ロウソク(注)の数を減らす。
- ・ガイドは次年度以降に実施する。
- ・チラシ印刷費の削減(自主作成する)
- ・協賛金を募る

(別紙4)

申請団体等概要書

(ふりがな) 申請団体名	まるさんかくぼつかい ○△×会	構成員 人数	50名
(ふりがな) 代表者職・氏名	会長 但馬 牛男		
団体所在地 (連絡先)	〒668-0025 住所 豊岡市幸町7-11 TEL 0796-00-0000 FAX 0796-00-0000 携帯電話 080-0000-0000 E-MAIL ushi.tajima@.....		書類や事業について、問合せさせていただきます。連絡が付きやすい連絡先をご記入ください。
ホームページアドレス	http://		
事業に関する 問い合わせ先 (上記と異なる場合)	〒668-0025 住所 豊岡市〇〇55-55 職氏名 事務局 松葉 蟹子 TEL 0796-11-1111 FAX 0796-11-1111 携帯電話 090-1111-1111 E-MAIL		
設立年月日 及び設立目的	設立年月日	昭和・平成 22年4月1日	
主な活動分野 及び活動区域	(設立目的) 昔ながらの町並みがのこる〇〇地域をたくさんの人に見てもらい、風情ある町並みを後世に伝えていくため設立。現在は、若者を活動に巻き込み、若者に地域の良さや活動の大切さ、事業の進め方等のノウハウを伝えていくことも目的としている。		
活動実績	活動分野 1.保健・医療・福祉 2.まちづくり 3.文化・芸術・スポーツ 4.環境の保全 5.地域安全活動 6.子どもの健全育成 7.団体活性化 8.その他() 活動区域〔 豊岡市 地区域 〕 ※市・町域、小学校区・中学校区など、活動されている区域を具体的に記入してください。 ※ これまでに、どのような活動を行ってきたのか、具体的に記入してください。 平成22年～年に1回(8月)〇〇地域にロウソクを並べ、ライトアップ		

※ 団体の規則(会則等)、会員名簿を添付してください。

様式第2号（第3関係）

提出日を記載

令和3年 3月 3日

こころ豊かな美しい但馬推進会議会長 様

住所(所在地) 〒668-0025
豊岡市幸町 7-11

団体名 ○△×会

代表者職名 会長

氏名 但馬 牛男

担当者氏名 地域 太郎

(連絡先) 電話 0796-00-0000

FAX 0796-00-0000

メール fajima@...lg.jp

助成金申込書（様式第1号）に記載の申請日を記載

令和3年度 夢但馬応援事業助成金交付決定前着手届

令和3年3月3日付けで申し込みした下記の事業について、助成金の交付決定前に着手しますので届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合においても異議は申し立てません。

記

1 事業の名称

助成金申込書と同じ事業名を記載

2 助成金の申込額

金 助成金申込書と同じ金額を記載 円

3 事業の着手予定日
事業の完了予定日

令和 3年 4月 ○日
令和 3年 9月 △日

助成金申込書と同じ着手予定日と完了予定日を記載

4 事前着手の理由

事前着手が必要な理由を具体的に記載

8月○日開催のイベント準備にかかる企画運営会議の開催や関係機関との調整など、事前準備が必要なため

令和3年度 収支予算書

1 収入の部

助成要領等を添付してください。(単位:円)

科目		金額	備考
助成金申込額 (A)		170,000	
自主財源	他の助成金(補助金)	30,000	助成金の名称 ○○町地域活性化補助金
	企業広告費		
	参加料	10,000	@ 200×参加者50人
	他団体負担金	10,000	○○団体からの負担金
	自団体負担金	80,000	
	自主財源 計(B)	130,000	
合計 (A)+(B)=(C)		300,000	合計(C) ≤ 200万円

※ 「夢但馬応援事業助成金」の金額の欄には、助成金の申込額を記入してください。

2 分かりやすく整理して記載

積算根拠を記載

記載しないでください。

(単位:円)

	支払い内容	金額	積算内訳	事務局査定欄	
				対象経費	対象外経費
助成対象経費	講師謝金	10,000	謝金@5000円×2名	一人あたりの単価を記載	
	講師旅費	2,000	旅費@1000円×2名		
	印刷広告費	35,000	ポスター@50円×100枚 チラシ@30円×1000枚	単価・枚数を記載	
	看板作成費	70,000	板@○○円×○枚 ペンキ代@○○円×○個		
	消耗品費	137,000	ロウソク@10円×4000個 チャッカマン@100円×70個 カップ@80円×1000個 水差し@100円×30個 用紙代@500円 インク代@5000円 懐中電灯@300円×5個	同額にしてください。 (助成対象事業にかかる経費を全て記載)	
	レンタル料	10,000	テント@5000円×1張 パイプイス@500円×10脚		
	小計(D)	264,000	小計(D) ≥ 助成金申込額(A)		
助成対象外経費	スタッフ飲み物代	5,000			
	スタッフ保険料	20,000			
	弁当代	11,000			
	小計(E)	36,000			
合計 (D)+(E)=(F)		300,000	合計(F) ≤ 200万円		

※ 太枠欄は事務局が記載しますので、記入しないでください。

※ 「収入の部合計(C)」と「支出の部合計(F)」の額は一致させてください。

記載例

継続団体に係る自己分析

複数年度で継続実施した団体は、直近の年度の事業を記載

団体名	但馬〇〇〇を考える会	
事業名	※過去に助成決定を受けた事業名を記載 (実施年度：令和2年度)	
<p>(1) 助成金を活用し、実施した事業内容を簡潔に記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年8月16日、昔の町並みが残る□□地域の小道約300メートルに約2000個のロウソクを並べ、ライトアップした。 ・訪れた帰省客や観光客にまちの歴史を伝えるガイドを行い、ガイド養成講座を開催した。 		
<p>(2) 上記事業を実施し、地域の魅力発信や活性化など、どのような成果(効果)があったのか。また、次の事業に向けての反省や課題など含めて具体的に記載</p> <p>世代を越えた地域住民が参画・協働する取り組みとして実施した。 事業を進めるにあたり、類似事業に取り組み地域活性化につながっている△市の△△グループに指導助言の協力を求めた。このことは、△市との交流にもつながり、イベントにも〇〇人が来場された。</p> <p>事業のアウトラインは役員を中心に決め、詳細な内容は、高校生ボランティアら若者〇人に企画運営してもらった。しかし、積極的に参加するメンバーもあれば、受け身なメンバーもいたため、次回からはメンバーのモチベーションにつながる改善策を考えなければならない。</p> <p>高校生からの提案で、イベントの告知や当日の状況をtwitterとFacebookのSNSを活用して情報発信した。イベント告知情報がtwitterのリツイートで高校生のフォロワーを中心に〇〇件、当日のFacebookには〇〇件の「いいね!」が付けられ、地域内外の多くの人に興味を持ってもらえた。</p> <p>△△人や××件など数値を使い、わかりやすく。</p> <p>当日は、雨天の影響もあり見込みの参加者〇〇〇人を下回り△△△人となったが、参加者アンケート結果では「来年も開催して欲しい」が全体の75%と概ね好評であった。</p> <p>9月15日に高校生等若者ボランティアも含めて全体会・反省会を開催した。</p> <p>初めてのイベントであり、概ね当初の目的(地域の世代間交流、地域の魅力発信など)は達成できたとの意見が大半であったが、「子育て世代の協力者が少なかった」、「ガイド養成講座の回数を増やして欲しい」との意見もあった。これらの点も含めて改善し、来年度も開催することに決定した。</p> <p>この事業成果については協力してくれた高校生が11月3日に高校文化祭の教育発表会にて活動発表を行い、地域内外の人たちに情報発信することができた。</p>		
<p>上記(2)に記載の成果や課題に基づき、次の3項目を自己採点してください</p> <p>※点数は各項目4点満点で、4点(よくできた)、3点(できた)、2点(やや不十分)、1点(不十分)で記入してください</p>		
①	地域資源を活かして地域の魅力を発信することができたか	3
②	人材の育成や世代間交流、他の団体との連携・協働など、地域の活性化につながることをできたか	4
③	事業終了後、団体内で事業総括を行い、その成果や反省課題を団体メンバー全員で共有し、組織力向上ができたか	2
		合計 9点
<p>上記の自己分析の内容と矛盾しないように採点をしてください。</p> <p>※自己採点の点数そのものは審査会での評価に直接影響しません</p>		(12点満点)